

合い言葉 「愛共に」「夢大きく」

# 志比内広場

令和2年8月27日発行 東神楽町立志比内小学校・志比内公民館 第5号

## 『自由研究～子どもたちの学び』

校長 原 田 康

2学期が始まり1週間が経ちました。実質は2週間ほどの夏休みでしたが、子どもたちはそれぞれに有意義な休みを味わったようで、始業式には多くの子がにこやかな顔で元気な姿を見せてくれました。大きな事故や病気・けがなどの報告がなく、無事に2学期がスタートできた事は本当に喜ばしいことだと思っています。

さて、今年は期間が短縮されたこともあり、夏休みの課題については軽減をするようにしたのですが、「自由研究」については簡素でもいいから何か取り組んでみよう！と例年のように課題として残すことにしました。そうしたところ今年もまた例年にも増してユニーク？ ナイスアイデア？ あっばれ力作？ 様々な研究作が持ち寄られました。

「研究」という言葉の語源は「研ぎ澄まし究めること」だとされています。学術研究だけではなく、生活・趣味・娯楽など身の回りのあらゆる事象の中から新たな発見や開発、改良をすることが「研究」なのだそうです。

先日の自由研究発表会はコロナ感染予防対策のため保護者の皆さんの参観については自粛を願いましたが、子どもたちはいつも通り立派に発表をしていました。

「毎日暑いからアイス作って食べた！」「野球三昧だったのでその様子をアルバムにした！」「犬小屋作った！」

「椅子作った！」「本棚作った！」ほんとうに様々でした。驚いたのは、「曲を作った！」まであってipadによる披露をしていたことです。



興味をもったことに、チャレンジ・トライが自由研究の土台なのです。今年度の目標である「チャレンジシップ・トライシップ」の育成が自由研究の取組にちりばめられていたのではないかと強く思いました。また、前に記載した『不如楽之者～これを楽しむ者にしかず』自由研究が楽しく出来たら素晴らしい学びだと感じました。

# 子ども会キャンプ！

8月7日（金）に子ども会のキャンプがありました。今年度は、子どもたちの思いを大切にしたいという役員の思いから『子どもたちが企画運営するキャンプ』ということで、子どもたちが話し合いプログラムを計画しました。当日は1泊2日の予定でしたが、台風の影響で残念ながら1日だけの日程に変更し実施しました。

それでも、子どもたちは、仲間や保護者と楽しい時間を過ごしていました。夏休みのよい思い出になったと思います。



## 2学期が始まりました

今年度は、夏休み期間に5日間の登校日があったため、実質14日間といつもより短い夏休みとなりましたが、子どもたちは、キャンプ、水泳など、充実した時間を過ごしたようです。

2学期も、子どもたちが元気に登校できるように、サポートしていきます。



- 9月 1日（火）修学旅行保護者説明会
- 9月 4日（金）1日防災学校
- 9月 8日（火）全校朝会
- 9月10日（木）児童会
- 9月18日（金）マラソン記録会・参観日
- 9月28日（月）クラブ
- 9月29日（火）前期あゆみ配布日

### 〈志比内神社からのお知らせ〉

9月5日（土）の志比内神社例大祭の子ども神輿は、中止といたします。神主来社の参拝は、志比内神社委員と班長で行いますこと、ご了承ください。

また、例大祭終了後に行っていたパークゴルフ大会についても中止といたします。